



平成 28 年 7 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社メガネスーパー
代表者名 代表取締役社長 星崎 尚彦
(J A S D A Q ・ コード 3 3 1 8)
問合せ先
役職・氏名 執行役員 CFO 三井 規彰
電 話 0 4 6 5 - 2 4 - 3 6 1 1 (代表)

**(訂正)「平成 24 年 4 月期 決算短信 [日本基準] (非連結)」の
一部訂正に関するお知らせ**

当社は、平成 24 年 6 月 14 日付「平成 24 年 4 月期 決算短信 [日本基準] (非連結)」の一部を訂正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

訂正の理由及び経緯につきましては、平成 28 年 6 月 14 日付「過年度有価証券報告書及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」、並びに平成 28 年 7 月 27 日付「(経過報告) 過年度有価証券報告書等の提出及び決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線を付しております。

以 上

3. 訂正の内容

【訂正前】

(サマリー情報)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 4 月期の業績 (平成 23 年 5 月 1 日～平成 24 年 4 月 30 日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期	19,174	△14.7	△1,289	—	△1,480	—	△1,978	—
23年4月期	22,472	△10.3	△538	—	△661	—	△1,578	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年4月期	△144.57	—	—	△11.0	△6.7
23年4月期	△115.33	—	△514.2	△4.7	△2.4

(参考) 持分法投資損益 24年4月期 一百万円 23年4月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年4月期	12,941	172	1.3	△64.16
23年4月期	14,017	△633	△4.5	△46.25

(参考) 自己資本 24年4月期 172百万円 23年4月期 △633百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年4月期	△1,905	401	1,848	1,265
23年4月期	△436	631	△496	921

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
24年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
25年4月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

A種優先株式、B種優先株式、A種劣後株式及びB種劣後株式に関わる配当の状況は、3ページに記載しております。

3. 平成 25 年 4 月期の業績予想 (平成 24 年 5 月 1 日～平成 25 年 4 月 30 日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,952	△4.8	△447	—	△459	—	△636	—	△46.46
通期	20,789	8.4	121	—	97	—	△158	—	△11.54

【訂正後】

(サマリー情報)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期の業績(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期	19,239	△14.1	△1,243	—	△1,434	—	△1,932	—
23年4月期	22,406	△10.6	△584	—	△706	—	△1,624	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年4月期	△141 23	—	—	△10.6	△6.5
23年4月期	△118 67	—	△1,243.7	△4.3	△2.6

(参考) 持分法投資損益 24年4月期 一百万円 23年4月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年4月期	12,941	172	1.3	△64 16
23年4月期	14,024	△678	△4.8	△49 59

(参考) 自己資本 24年4月期 172百万円 23年4月期 △678百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年4月期	△1,905	401	1,848	1,265
23年4月期	△436	631	△496	921

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年4月期	—	0 00	—	0 00	0 00	—	—	—
24年4月期	—	0 00	—	0 00	0 00	—	—	—
25年4月期(予想)	—	0 00	—	0 00	0 00	—	—	—

A種優先株式、B種優先株式、A種劣後株式及びB種劣後株式に関わる配当の状況は、3ページに記載しております。

3. 平成25年4月期の業績予想(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,952	△5.4	△447	—	△459	—	△636	—	△46 46
通期	20,789	8.1	121	—	97	—	△158	—	△11 54

【訂正前】

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当事業年度における我が国の経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中で、震災後の復興事業等により企業活動の回復がみられるなど、一部では緩やかに持ち直しつつあります。しかしながら、欧州政府の債務危機や原油高をはじめとした海外景気の下振れの影響、国内における電力供給の制限、雇用情勢の悪化懸念や円高基調の継続等の景気回復に対する懸念材料により、依然として先行きが不透明な状況にあります。

眼鏡等小売業界におきましては、価格表示の明朗性・均一性や低価格を謳った業態の急速な台頭による「価格競争」が激化しております。また、景況感の悪化から、消費者の節約志向・低価格志向もより顕著となり、消費動向の低迷による買い替えサイクルの長期化や低価格による販売価格下落の進行などを背景に厳しい経営状況が続いております。

このような経済環境及び経営環境のもと、下記各事業の営業活動の結果、当事業年度の業績は、売上高は 19,174 百万円（前事業年度比 14.7%減）、営業損失は 1,289 百万円（前事業年度は営業損失 538 百万円）、経常損失は 1,480 百万円（前事業年度は経常損失 661 百万円）、当期純損失は 1,978 百万円（前事業年度は当期純損失 1,578 百万円）となりました。

当事業年度における事業の種類別セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

①眼鏡等小売事業

眼鏡等小売事業におきましては、「ベータプラ」や「エアフィット」、「スーパーメタルシリーズ」などの戦略商品を軸に、メイン顧客層であるミドル・シニア世代に向けて、それぞれのライフスタイルに適した商品のご提案を進めてまいりました。

夏・冬のボーナス商戦期には客数増を目的にバーゲンセールを展開し、一時的な効果は得られたものの、年間を通じては、消費動向の低迷による買い替えサイクルの長期化や販売価格の下落をカバーするには至らず、厳しい状況で推移いたしました。

また、平成 24 年 1 月にアドバンテッジパートナーズ有限責任事業組合の支援を受け、事業再生を推し進めております。

当初予定では、同社から平成 23 年 12 月末の支援開始を予定しておりましたが、当社の棚卸資産計上の誤謬等の問題が発生し、1 ヶ月支援が遅れたことにより、再生プロセスである 100 日プランの立ち上げが遅れ、様々な同プロセスが遅延を生じる結果となりました。特に希望退職者の募集プログラムにおいては、下期の売上高のピークである新営業年度を迎える 3～4 月に重なったために、同プログラムの期間の従業員の士気の低下を免れることが出来ず、売上高の伸長に影響を及ぼしました。

また、商品仕入の削減による店頭競争力の悪化による商品回転率の低減において、在庫商品での販売を強いられたことから、顧客ニーズに応えることが出来ず、同様に大きく売上高の減収となりました。更には、タイ洪水被害による一部レンズの供給がストップしたことによる他社メーカーへの振替により、眼鏡の納期の延期も売上高に大きく影響しました。

店舗施策としては、当事業年度における新規出店は 0 店舗、閉鎖店舗は 2 店舗となりました。

この結果、売上高は 18,692 百万円（前事業年度比 13.7%減）、営業損失は 1,176 百万円（前事業年度は営業損失 386 百万円）となりました。

<次期業績見通し>

事業計画の達成に向けた諸施策

①～⑤ （中略）

上記施策の他に、ITインフラの再構築等を予定しております。これら施策により平成25年4月期の業績につきましては、売上高は20,789百万円(当事業年度比8.4%増)、営業利益は121百万円、経常利益は97百万円、当期純損失は158百万円を見込んでおります。

【訂正後】

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当事業年度における我が国の経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中で、震災後の復興事業等により企業活動の回復がみられるなど、一部では緩やかに持ち直しつつあります。しかしながら、欧州政府の債務危機や原油高をはじめとした海外景気の下振れの影響、国内における電力供給の制限、雇用情勢の悪化懸念や円高基調の継続等の景気回復に対する懸念材料により、依然として先行きが不透明な状況にあります。

眼鏡等小売業界におきましては、価格表示の明朗性・均一性や低価格を謳った業態の急速な台頭による「価格競争」が激化しております。また、景況感の悪化から、消費者の節約志向・低価格志向もより顕著となり、消費動向の低迷による買い替えサイクルの長期化や低価格による販売価格下落の進行などを背景に厳しい経営状況が続いております。

このような経済環境及び経営環境のもと、下記各事業の営業活動の結果、当事業年度の業績は、売上高は 19,239 百万円（前事業年度比 14.1%減）、営業損失は 1,243 百万円（前事業年度は営業損失 584 百万円）、経常損失は 1,434 百万円（前事業年度は経常損失 706 百万円）、当期純損失は 1,932 百万円（前事業年度は当期純損失 1,624 百万円）となりました。

当事業年度における事業の種類別セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

①眼鏡等小売事業

眼鏡等小売事業におきましては、「ベータプラ」や「エアフィット」、「スーパーメタルシリーズ」などの戦略商品を軸に、メイン顧客層であるミドル・シニア世代に向けて、それぞれのライフスタイルに適した商品のご提案を進めてまいりました。

夏・冬のボーナス商戦期には客数増を目的にバーゲンセールを展開し、一時的な効果は得られたものの、年間を通じては、消費動向の低迷による買い替えサイクルの長期化や販売価格の下落をカバーするには至らず、厳しい状況で推移いたしました。

また、平成 24 年 1 月にアドバンテッジパートナーズ有限責任事業組合の支援を受け、事業再生を推し進めております。

当初予定では、同社から平成 23 年 12 月末の支援開始を予定しておりましたが、当社の棚卸資産計上の誤謬等の問題が発生し、1 ヶ月支援が遅れたことにより、再生プロセスである 100 日プランの立ち上げが遅れ、様々な同プロセスが遅延を生じる結果となりました。特に希望退職者の募集プログラムにおいては、下期の売上高のピークである新営業年度を迎える 3～4 月に重なったために、同プログラムの期間の従業員の士気の低下を免れることが出来ず、売上高の伸長に影響を及ぼしました。

また、商品仕入の削減による店頭競争力の悪化による商品回転率の低減において、在庫商品での販売を強いられたことから、顧客ニーズに応えることが出来ず、同様に大きく売上高の減収となりました。更には、タイ洪水被害による一部レンズの供給がストップしたことによる他社メーカーへの振替により、眼鏡の納期の延期も売上高に大きく影響しました。

店舗施策としては、当事業年度における新規出店は 0 店舗、閉鎖店舗は 2 店舗となりました。

この結果、売上高は 18,757 百万円（前事業年度比 13.2%減）、営業損失は 1,130 百万円（前事業年度は営業損失 456 百万円）となりました。

<次期業績見通し>

事業計画の達成に向けた諸施策

①～⑤ （中略）

上記施策の他に、ITインフラの再構築等を予定しております。これら施策により平成 25 年4月期の業績につきましては、売上高は 20,789 百万円(当事業年度比 8.1%増)、営業利益は 121 百万円、経常利益は 97 百万円、当期純損失は 158 百万円を見込んでおります。

【訂正前】

(2) 財政状態に関する分析

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて 258 百万円(前事業年度末比 5.7%減)減少し、4,290 百万円となりました。これは、現金及び預金が 344 百万円増加しましたが、商品が 251 百万円減少したこと、売掛金が 156 百万円減少したこと、並びに、未収入金が 154 百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて 802 百万円(前事業年度末比 8.5%減)減少し、8,651 百万円となりました。これは、敷金及び保証金が 519 百万円減少したこと、有形固定資産が 181 百万円減少したこと、並びに、ソフトウェアが 45 百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて 1,076 百万円(前事業年度末比 7.7%減)減少し、12,941 百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて 6,128 百万円(前事業年度末比 63.7%減)減少し、3,492 百万円となりました。これは、未払金が 512 百万円増加しましたが、短期借入金が 3,102 百万円減少したこと、1年内返済予定の長期借入金が 2,144 百万円減少したこと、支払手形が 1,255 百万円減少したこと、並びに、1年内償還予定の社債が 143 百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて 4,247 百万円(前事業年度末比 84.4%増)増加し、9,277 百万円となりました。これは、社債が 1,356 百万円減少したこと、株主、役員に対する長期債務が 299 百万円減少したこと、並びに、退職給付引当金が 216 百万円減少しましたが、長期借入金が 6,141 百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債は、前事業年度末に比べて 1,881 百万円(前事業年度末比 12.8%減)減少し、12,769 百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて 805 百万円増加し 172 百万円(前事業年度末は 633 百万円の債務超過)となりました。これは、当期純損失 1,978 百万円を計上しておりますが、平成 24 年1月 31 日付けにて実行した第三者割当増資等により資本金が 1,391 百万円及び資本準備金が 1,391 百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

(中略)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成20年4月期	平成21年4月期	平成22年4月期	平成23年4月期	平成24年4月期
自己資本比率	29.5	19.8	4.9	<u>△4.5</u>	1.3
時価ベースの自己資本比率	23.6	5.9	8.2	17.7	13.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	10.7	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	5.1	—	—

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- ※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- ※ 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
- ※ 平成20年4月期は、連結キャッシュ・フロー計算書を作成しているため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。
- ※ 平成21年4月期、平成23年4月期及び平成24年4月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

【訂正後】

(2) 財政状態に関する分析

① 資産・負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて 264 百万円(前事業年度末比 5.8%減)減少し、4,290 百万円となりました。これは、現金及び預金が 344 百万円増加しましたが、商品が 257 百万円減少したこと、売掛金が 156 百万円減少したこと、並びに、未収入金が 154 百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて 802 百万円(前事業年度末比 8.5%減)減少し、8,651 百万円となりました。これは、敷金及び保証金が 519 百万円減少したこと、有形固定資産が 181 百万円減少したこと、並びに、ソフトウェアが 45 百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて 1,082 百万円(前事業年度末比 7.7%減)減少し、12,941 百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて 6,180 百万円(前事業年度末比 63.9%減)減少し、3,492 百万円となりました。これは、未払金が 512 百万円増加しましたが、短期借入金が 3,102 百万円減少したこと、1年内返済予定の長期借入金が 2,144 百万円減少したこと、支払手形が 1,255 百万円減少したこと、並びに、1年内償還予定の社債が 143 百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて 4,247 百万円(前事業年度末比 84.4%増)増加し、9,277 百万円となりました。これは、社債が 1,356 百万円減少したこと、株主、役員に対する長期債務が 299 百万円減少したこと、並びに、退職給付引当金が 216 百万円減少しましたが、長期借入金が 6,141 百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債は、前事業年度末に比べて 1,933 百万円(前事業年度末比 13.1%減)減少し、12,769 百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて 850 百万円増加し 172 百万円(前事業年度末は 678 百万円の債務超過)となりました。これは、当期純損失 1,932 百万円を計上しておりますが、平成 24 年1月 31 日付けにて実行した第三者割当増資等により資本金が 1,391 百万円及び資本準備金が 1,391 百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

(中略)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成20年4月期	平成21年4月期	平成22年4月期	平成23年4月期	平成24年4月期
自己資本比率	29.5	19.8	4.9	<u>△4.8</u>	1.3
時価ベースの自己資本比率	23.6	5.9	8.2	17.7	13.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	10.7	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	5.1	—	—

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- ※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- ※ 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
- ※ 平成20年4月期は、連結キャッシュ・フロー計算書を作成しているため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。
- ※ 平成21年4月期、平成23年4月期及び平成24年4月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

【訂正前】

(4) 事業等のリスク

1. 眼鏡等小売事業について

(6) 特定の取引先への依存度について

主要仕入品目である眼鏡レンズ及びコンタクトレンズに関し、当社では多数の仕入先と取引を行っておりますが、眼鏡レンズの主要仕入先であるHOLTジャパン株式会社からの仕入高は、平成 24 年4月期 651,284 千円(眼鏡レンズ仕入高全体に占める割合 42.6%)となっております。また、同様にコンタクトレンズに関し、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社からの仕入高は、平成 24 年4月期 1,296,414 千円(コンタクトレンズ仕入高全体に占める割合 55.1%)となっております。

なお、両社とは取引基本契約を締結し、取引関係は安定的に推移しております。

【訂正後】

(4) 事業等のリスク

1. 眼鏡等小売事業について

(6) 特定の取引先への依存度について

主要仕入品目である眼鏡レンズ及びコンタクトレンズに関し、当社では多数の仕入先と取引を行っておりますが、眼鏡レンズの主要仕入先であるHOLTジャパン株式会社からの仕入高は、平成 24 年4月期 659,710 千円(眼鏡レンズ仕入高全体に占める割合 42.8%)となっております。また、同様にコンタクトレンズに関し、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社からの仕入高は、平成 24 年4月期 1,297,003 千円(コンタクトレンズ仕入高全体に占める割合 55.1%)となっております。

なお、両社とは取引基本契約を締結し、取引関係は安定的に推移しております。

【訂正前】

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況その他会社の経営に重要な影響を及ぼす事象が存在しております。

当社は、前事業年度まで4期連続の営業損失、経常損失及び当期純損失を計上しており、また、当事業年度においても営業損失 1,289 百万円、経常損失 1,480 百万円及び当期純損失 1,978 百万円を計上しております。当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

(省略)

【訂正後】

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況その他会社の経営に重要な影響を及ぼす事象が存在しております。

当社は、前事業年度まで4期連続の営業損失、経常損失及び当期純損失を計上しており、また、当事業年度においても営業損失 1,243 百万円、経常損失 1,434 百万円及び当期純損失 1,932 百万円を計上しております。当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

(省略)

【訂正前】

4. 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

① 【貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年4月 30 日)	当事業年度 (平成 24 年4月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	921,090	※1 1,265,431
売掛金	650,818	494,163
商品	<u>2,225,841</u>	1,974,747
貯蔵品	43,959	17,787
前渡金	36	785
前払費用	415,838	404,487
未収入金	276,542	122,450
その他	21,807	17,657
貸倒引当金	<u>△6,828</u>	<u>△6,997</u>
流動資産合計	<u>4,549,106</u>	4,290,514
固定資産		
有形固定資産		
建物	※1 5,871,593	※1 5,837,603
減価償却累計額	<u>△4,539,677</u>	<u>△4,642,707</u>
建物（純額）	※1 1,331,915	※1 1,194,895
構築物	862,574	787,553
減価償却累計額	<u>△705,934</u>	<u>△648,944</u>
構築物（純額）	156,640	138,609
車両運搬具	32,441	29,188
減価償却累計額	<u>△30,831</u>	<u>△28,157</u>
車両運搬具（純額）	1,609	1,030
工具、器具及び備品	2,873,803	2,838,202
減価償却累計額	<u>△2,652,552</u>	<u>△2,677,221</u>
工具、器具及び備品（純額）	221,250	160,981
土地	※1 1,154,678	※1 1,189,114
有形固定資産合計	2,866,094	2,684,632
無形固定資産		
商標権	1,793	1,458
ソフトウェア	133,998	88,737
電話加入権	35,475	35,475
その他	5,227	5,227
無形固定資産合計	176,494	130,899

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (平成 24 年 4 月 30 日)
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 45,955	※1 29,136
出資金	1,184	944
従業員に対する長期貸付金	4,120	2,492
長期前払費用	150,013	118,162
長期未収入金	150,222	149,806
敷金及び保証金	※1 5,913,009	※1 5,393,626
長期預金	200,000	200,000
その他	37,533	31,400
貸倒引当金	△90,582	△89,806
投資その他の資産合計	6,411,456	5,835,761
固定資産合計	9,454,045	8,651,293
繰延資産		
社債発行費	14,846	—
繰延資産合計	14,846	—
資産合計	<u>14,017,998</u>	12,941,807
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,924,509	668,688
営業外支払手形	146,884	68,950
買掛金	<u>993,836</u>	831,520
短期借入金	※1 3,102,665	—
1年内返済予定の長期借入金	※1 2,144,288	—
1年内償還予定の社債	143,000	—
未払金	214,947	727,458
未払費用	632,587	711,434
未払法人税等	<u>136,896</u>	158,141
前受金	<u>73,360</u>	197,167
預り金	74,346	71,618
前受収益	1,368	1,939
預金解約損失引当金	—	51,579
その他	※1 <u>32,464</u>	※1 4,241
流動負債合計	<u>9,621,155</u>	3,492,740
固定負債		
社債	1,356,500	—
長期借入金	※1 2,021,700	※1 8,162,843
株主、役員に対する長期債務	299,700	—
退職給付引当金	1,231,039	1,014,411
長期預り保証金	47,537	50,057
その他	73,419	49,704
固定負債合計	5,029,897	9,277,017
負債合計	<u>14,651,052</u>	12,769,757

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (平成 24 年 4 月 30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,532,360	2,924,159
資本剰余金		
資本準備金	1,467,880	2,859,679
資本剰余金合計	1,467,880	2,859,679
利益剰余金		
利益準備金	19,350	19,350
その他利益剰余金		
別途積立金	5,092,710	5,092,710
繰越利益剰余金	<u>△8,678,919</u>	<u>△10,657,594</u>
利益剰余金合計	<u>△3,566,858</u>	<u>△5,545,533</u>
自己株式	△66,799	△66,804
株主資本合計	<u>△633,418</u>	171,501
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	363	548
評価・換算差額等合計	363	548
純資産合計	<u>△633,054</u>	172,050
負債純資産合計	<u>14,017,998</u>	12,941,807

【訂正後】

4. 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

① 【貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年4月 30 日)	当事業年度 (平成 24 年4月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	921,090	※1 1,265,431
売掛金	650,818	494,163
商品	<u>2,232,208</u>	1,974,747
貯蔵品	43,959	17,787
前渡金	36	785
前払費用	415,838	404,487
未収入金	276,542	122,450
その他	21,807	17,657
貸倒引当金	<u>△6,828</u>	<u>△6,997</u>
流動資産合計	<u>4,555,473</u>	<u>4,290,514</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物	※1 5,871,593	※1 5,837,603
減価償却累計額	<u>△4,539,677</u>	<u>△4,642,707</u>
建物（純額）	※1 1,331,915	※1 1,194,895
構築物	862,574	787,553
減価償却累計額	<u>△705,934</u>	<u>△648,944</u>
構築物（純額）	156,640	138,609
車両運搬具	32,441	29,188
減価償却累計額	<u>△30,831</u>	<u>△28,157</u>
車両運搬具（純額）	1,609	1,030
工具、器具及び備品	2,873,803	2,838,202
減価償却累計額	<u>△2,652,552</u>	<u>△2,677,221</u>
工具、器具及び備品（純額）	221,250	160,981
土地	※1 1,154,678	※1 1,189,114
有形固定資産合計	<u>2,866,094</u>	<u>2,684,632</u>
無形固定資産		
商標権	1,793	1,458
ソフトウェア	133,998	88,737
電話加入権	35,475	35,475
その他	5,227	5,227
無形固定資産合計	<u>176,494</u>	<u>130,899</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (平成 24 年 4 月 30 日)
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 45,955	※1 29,136
出資金	1,184	944
従業員に対する長期貸付金	4,120	2,492
長期前払費用	150,013	118,162
長期未収入金	150,222	149,806
敷金及び保証金	※1 5,913,009	※1 5,393,626
長期預金	200,000	200,000
その他	37,533	31,400
貸倒引当金	△90,582	△89,806
投資その他の資産合計	6,411,456	5,835,761
固定資産合計	9,454,045	8,651,293
繰延資産		
社債発行費	14,846	—
繰延資産合計	14,846	—
資産合計	14,024,365	12,941,807
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,924,509	668,688
営業外支払手形	146,884	68,950
買掛金	979,988	831,520
短期借入金	※1 3,102,665	—
1年内返済予定の長期借入金	※1 2,144,288	—
1年内償還予定の社債	143,000	—
未払金	214,947	727,458
未払費用	632,587	711,434
未払法人税等	136,665	158,141
前受金	142,111	197,167
預り金	74,346	71,618
前受収益	1,368	1,939
預金解約損失引当金	—	51,579
その他	※1 29,925	※1 4,241
流動負債合計	9,673,288	3,492,740
固定負債		
社債	1,356,500	—
長期借入金	※1 2,021,700	※1 8,162,843
株主、役員に対する長期債務	299,700	—
退職給付引当金	1,231,039	1,014,411
長期預り保証金	47,537	50,057
その他	73,419	49,704
固定負債合計	5,029,897	9,277,017
負債合計	14,703,185	12,769,757

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (平成 24 年 4 月 30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,532,360	2,924,159
資本剰余金		
資本準備金	1,467,880	2,859,679
資本剰余金合計	1,467,880	2,859,679
利益剰余金		
利益準備金	19,350	19,350
その他利益剰余金		
別途積立金	5,092,710	5,092,710
繰越利益剰余金	<u>△8,724,684</u>	<u>△10,657,594</u>
利益剰余金合計	<u>△3,612,623</u>	<u>△5,545,533</u>
自己株式	<u>△66,799</u>	<u>△66,804</u>
株主資本合計	<u>△679,183</u>	171,501
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	363	548
評価・換算差額等合計	363	548
純資産合計	<u>△678,819</u>	172,050
負債純資産合計	<u>14,024,365</u>	12,941,807

【訂正前】

② 【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
売上高		
商品売上高	22,472,152	19,174,288
売上高合計	22,472,152	19,174,288
売上原価		
商品期首たな卸高	2,519,816	2,225,841
当期商品仕入高	7,431,207	6,154,763
合計	9,951,024	8,380,604
商品期末たな卸高	2,225,841	1,974,747
売上原価合計	※1 7,725,182	※1 6,405,857
売上総利益	14,746,969	12,768,431
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,163,834	1,031,472
役員報酬	145,305	98,460
給料及び手当	4,566,675	4,206,522
退職給付費用	145,259	123,402
法定福利費	768,579	731,765
地代家賃	4,351,282	4,087,354
リース料	16,659	2,783
減価償却費	418,544	280,302
支払報酬	866,872	872,778
水道光熱費	458,845	383,845
貸倒引当金繰入額	—	193
その他	2,383,529	2,238,753
販売費及び一般管理費合計	15,285,388	14,057,634
営業損失(△)	△538,418	△1,289,203
営業外収益		
受取利息	4,682	4,011
受取配当金	739	795
受取家賃	324	324
集中加工室管理収入	40,265	64,227
協賛金収入	14,161	500
事務受託収入	849	738
その他	30,670	25,949
営業外収益合計	91,693	96,547

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
営業外費用		
支払利息	156,787	155,221
社債利息	12,970	4,857
社債発行費償却	8,674	4,715
シンジケートローン手数料	2,880	1,077
社債保証料	11,522	5,997
株式交付費償却	—	84,036
その他	21,451	32,111
営業外費用合計	214,286	288,017
経常損失 (△)	<u>△661,011</u>	<u>△1,480,673</u>
特別利益		
固定資産売却益	※2 62,785	※2 47,072
会員権買取益	16,982	—
株主、役員に対する長期債務戻入益	—	278,784
店舗構造改革費用戻入	—	10,025
受取補償金	18,839	1,089
その他	7,643	23,947
特別利益合計	106,250	360,918
特別損失		
固定資産売却損	※3 2,428	※3 82
固定資産除却損	※4 18,698	※4 11,756
減損損失	※5 535,082	※5 21,537
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,845	—
事業譲渡損	※6 42,836	—
店舗構造改革費用	※7 65,981	—
事業構造改革費用	※8 28,333	※8 467,974
投資有価証券評価損	9,704	—
ゴルフ会員権評価損	14,526	4,560
ゴルフ会員権売却損	3,786	—
社債償還損	44,642	10,131
店舗閉鎖損失	※9 27,610	※9 108,740
固定資産契約解除損	—	25,565
その他	82,176	88,428
特別損失合計	906,651	738,776
税引前当期純損失 (△)	<u>△1,461,411</u>	<u>△1,858,531</u>
法人税、住民税及び事業税	117,222	123,392
過年度法人税等戻入額	—	△3,248
法人税等合計	117,222	120,143
当期純損失 (△)	<u>△1,578,633</u>	<u>△1,978,674</u>

【訂正後】

② 【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
売上高		
商品売上高	22,406,523	19,239,917
売上高合計	22,406,523	19,239,917
売上原価		
商品期首たな卸高	2,519,816	2,232,208
当期商品仕入高	7,417,941	6,168,028
合計	9,937,758	8,400,237
商品期末たな卸高	2,232,208	1,974,747
売上原価合計	※1 7,705,549	※1 6,425,490
売上総利益	14,700,973	12,814,427
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,163,834	1,031,472
役員報酬	145,305	98,460
給料及び手当	4,566,675	4,206,522
退職給付費用	145,259	123,402
法定福利費	768,579	731,765
地代家賃	4,351,282	4,087,354
リース料	16,659	2,783
減価償却費	418,544	280,302
支払報酬	866,872	872,778
水道光熱費	458,845	383,845
貸倒引当金繰入額	—	193
その他	2,383,298	2,238,984
販売費及び一般管理費合計	15,285,157	14,057,865
営業損失 (△)	△584,183	△1,243,438
営業外収益		
受取利息	4,682	4,011
受取配当金	739	795
受取家賃	324	324
集中加工室管理収入	40,265	64,227
協賛金収入	14,161	500
事務受託収入	849	738
その他	30,670	25,949
営業外収益合計	91,693	96,547

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
営業外費用		
支払利息	156,787	155,221
社債利息	12,970	4,857
社債発行費償却	8,674	4,715
シンジケートローン手数料	2,880	1,077
社債保証料	11,522	5,997
株式交付費償却	—	84,036
その他	21,451	32,111
営業外費用合計	214,286	288,017
経常損失 (△)	<u>△706,776</u>	<u>△1,434,908</u>
特別利益		
固定資産売却益	※2 62,785	※2 47,072
会員権買取益	16,982	—
株主、役員に対する長期債務戻入益	—	278,784
店舗構造改革費用戻入	—	10,025
受取補償金	18,839	1,089
その他	7,643	23,947
特別利益合計	106,250	360,918
特別損失		
固定資産売却損	※3 2,428	※3 82
固定資産除却損	※4 18,698	※4 11,756
減損損失	※5 535,082	※5 21,537
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,845	—
事業譲渡損	※6 42,836	—
店舗構造改革費用	※7 65,981	—
事業構造改革費用	※8 28,333	※8 467,974
投資有価証券評価損	9,704	—
ゴルフ会員権評価損	14,526	4,560
ゴルフ会員権売却損	3,786	—
社債償還損	44,642	10,131
店舗閉鎖損失	※9 27,610	※9 108,740
固定資産契約解除損	—	25,565
その他	82,176	88,428
特別損失合計	906,651	738,776
税引前当期純損失 (△)	<u>△1,507,176</u>	<u>△1,812,766</u>
法人税、住民税及び事業税	117,222	123,392
過年度法人税等戻入額	—	△3,248
法人税等合計	117,222	120,143
当期純損失 (△)	<u>△1,624,398</u>	<u>△1,932,909</u>

【訂正前】

③ 【株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	1,532,360	1,532,360
当期変動額		
新株の発行	—	1,391,799
当期変動額合計	—	1,391,799
当期末残高	1,532,360	2,924,159
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	1,467,880	1,467,880
当期変動額		
新株の発行	—	1,391,799
当期変動額合計	—	1,391,799
当期末残高	1,467,880	2,859,679
資本剰余金合計		
前期末残高	1,467,880	1,467,880
当期変動額		
新株の発行	—	1,391,799
当期変動額合計	—	1,391,799
当期末残高	1,467,880	2,859,679
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	19,350	19,350
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	19,350	19,350
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	5,092,710	5,092,710
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	5,092,710	5,092,710
繰越利益剰余金		
前期末残高	△7,100,285	△8,678,919
当期変動額		
剰余金の配当	—	—
当期純損失 (△)	△1,578,633	△1,978,674
当期変動額合計	△1,578,633	△1,978,674
当期末残高	△8,678,919	△10,657,594

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
利益剰余金合計		
前期末残高	△1,988,224	△3,566,858
当期変動額		
剰余金の配当	—	—
当期純損失 (△)	△1,578,633	△1,978,674
当期変動額合計	△1,578,633	△1,978,674
当期末残高	△3,566,858	△5,545,533
自己株式		
前期末残高	△66,790	△66,799
当期変動額		
自己株式の取得	△8	△5
当期変動額合計	△8	△5
当期末残高	△66,799	△66,804
株主資本合計		
前期末残高	945,224	△633,418
当期変動額		
新株の発行	—	2,783,599
剰余金の配当	—	—
当期純損失 (△)	△1,578,633	△1,978,674
自己株式の取得	△8	△5
当期変動額合計	△1,578,642	804,919
当期末残高	△633,418	171,501
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△5,182	363
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	5,545	185
当期変動額合計	5,545	185
当期末残高	363	548
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△5,182	363
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	5,545	185
当期変動額合計	5,545	185
当期末残高	363	548

(単位：千円)

	当事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
純資産合計		
前期末残高	940,042	<u>△633,054</u>
当期変動額		
新株の発行	—	2,783,599
剰余金の配当	—	—
当期純損失 (△)	<u>△1,578,633</u>	<u>△1,978,674</u>
自己株式の取得	△8	△5
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	5,545	185
当期変動額合計	<u>△1,573,096</u>	<u>805,104</u>
当期末残高	<u>△633,054</u>	172,050

【訂正後】

③【株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	1,532,360	1,532,360
当期変動額		
新株の発行	—	1,391,799
当期変動額合計	—	1,391,799
当期末残高	1,532,360	2,924,159
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	1,467,880	1,467,880
当期変動額		
新株の発行	—	1,391,799
当期変動額合計	—	1,391,799
当期末残高	1,467,880	2,859,679
資本剰余金合計		
前期末残高	1,467,880	1,467,880
当期変動額		
新株の発行	—	1,391,799
当期変動額合計	—	1,391,799
当期末残高	1,467,880	2,859,679
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	19,350	19,350
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	19,350	19,350
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	5,092,710	5,092,710
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	5,092,710	5,092,710
繰越利益剰余金		
前期末残高	△7,100,285	△8,724,684
当期変動額		
剰余金の配当	—	—
当期純損失 (△)	△1,624,398	△1,932,909
当期変動額合計	△1,624,398	△1,932,909
当期末残高	△8,724,684	△10,657,594

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
利益剰余金合計		
前期末残高	△1,988,224	△3,612,623
当期変動額		
剰余金の配当	—	—
当期純損失 (△)	△1,624,398	△1,932,909
当期変動額合計	△1,624,398	△1,932,909
当期末残高	△3,612,623	△5,545,533
自己株式		
前期末残高	△66,790	△66,799
当期変動額		
自己株式の取得	△8	△5
当期変動額合計	△8	△5
当期末残高	△66,799	△66,804
株主資本合計		
前期末残高	945,224	△679,183
当期変動額		
新株の発行	—	2,783,599
剰余金の配当	—	—
当期純損失 (△)	△1,624,398	△1,932,909
自己株式の取得	△8	△5
当期変動額合計	△1,624,407	850,684
当期末残高	△679,183	171,501
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△5,182	363
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	5,545	185
当期変動額合計	5,545	185
当期末残高	363	548
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△5,182	363
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	5,545	185
当期変動額合計	5,545	185
当期末残高	363	548

(単位：千円)

	当事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
純資産合計		
前期末残高	940,042	<u>△678,819</u>
当期変動額		
新株の発行	—	2,783,599
剰余金の配当	—	—
当期純損失 (△)	<u>△1,624,398</u>	<u>△1,932,909</u>
自己株式の取得	△8	△5
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	5,545	185
当期変動額合計	<u>△1,618,861</u>	<u>850,869</u>
当期末残高	<u>△678,819</u>	172,050

【訂正前】

④【キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自平成22年5月1日 至平成23年4月30日)	当事業年度 (自平成23年5月1日 至平成24年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純損失(△)	<u>△1,461,411</u>	<u>△1,858,531</u>
減価償却費	421,992	282,498
減損損失	535,082	21,537
長期前払費用償却額	65,660	55,460
退職給付引当金の増減額(△は減少)	41,179	△216,628
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,020	193
受取利息	△4,682	△4,011
受取配当金	△739	△795
支払利息	156,787	155,221
社債利息	12,970	4,857
社債発行費償却	8,674	4,715
株式交付費	—	84,036
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	3,786	△5,702
固定資産売却益	△62,785	△47,072
会員権買取益	△16,982	—
株主、役員に対する長期債務戻入益	—	△278,784
店舗構造改革戻入益	—	△10,025
受取補償金	△18,839	△1,089
固定資産売却損	2,428	82
固定資産除却損	18,698	11,756
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,845	—
事業譲渡損益(△は益)	42,836	—
店舗構造改革費用	65,981	—
ゴルフ会員権評価損	14,526	4,560
社債償還損	44,642	10,131
固定資産取引解除損	—	25,565
店舗閉鎖損失	27,610	108,740
事業構造改革費用	28,333	467,974
投資有価証券評価損益(△は益)	9,704	—
売上債権の増減額(△は増加)	△43,305	156,654
たな卸資産の増減額(△は増加)	<u>302,154</u>	<u>277,265</u>
仕入債務の増減額(△は減少)	<u>△45,456</u>	<u>△1,168,137</u>
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△98,019	△30,603
その他の流動負債の増減額(△は減少)	<u>△317,364</u>	<u>308,750</u>
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△39,019	△20,916
その他	<u>249,221</u>	<u>141,669</u>
小計	<u>△22,471</u>	<u>△1,520,626</u>
利息及び配当金の受取額	1,283	1,185
利息の支払額	△193,567	△170,075
法人税等の支払額	△121,685	△118,028
法人税等の還付額	235	3,710
その他	△100,349	△101,602
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△436,555</u>	<u>△1,905,436</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△67,944	△24,128
有形固定資産の売却による収入	351,977	59,315
無形固定資産の取得による支出	△28,386	△31,414
敷金及び保証金の差入による支出	△31,244	△8,250
敷金及び保証金の回収による収入	445,444	393,791
長期前払費用の取得による支出	△44,828	△16,400
その他	6,717	28,246
投資活動によるキャッシュ・フロー	631,735	401,159
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,461,765	—
短期借入金による収入	—	2,057,483
短期借入金の返済による支出	—	△609,704
長期借入金による収入	99,800	666,000
長期借入金の返済による支出	△1,153,401	△19,988
社債の償還による支出	△1,896,800	△1,499,500
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△8,177	△7,693
配当金の支払額	△148	△38
第三者割当増資による収入	—	1,262,065
その他	△8	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△496,971	1,848,618
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△301,790	344,340
現金及び現金同等物の期首残高	1,222,881	921,090
現金及び現金同等物の期末残高	※1 921,090	※1 1,265,431

【訂正後】

④【キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自平成22年5月1日 至平成23年4月30日)	当事業年度 (自平成23年5月1日 至平成24年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純損失(△)	<u>△1,507,176</u>	<u>△1,812,766</u>
減価償却費	421,992	282,498
減損損失	535,082	21,537
長期前払費用償却額	65,660	55,460
退職給付引当金の増減額(△は減少)	41,179	△216,628
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,020	193
受取利息	△4,682	△4,011
受取配当金	△739	△795
支払利息	156,787	155,221
社債利息	12,970	4,857
社債発行費償却	8,674	4,715
株式交付費	—	84,036
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	3,786	△5,702
固定資産売却益	△62,785	△47,072
会員権買取益	△16,982	—
株主、役員に対する長期債務戻入益	—	△278,784
店舗構造改革戻入益	—	△10,025
受取補償金	△18,839	△1,089
固定資産売却損	2,428	82
固定資産除却損	18,698	11,756
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,845	—
事業譲渡損益(△は益)	42,836	—
店舗構造改革費用	65,981	—
ゴルフ会員権評価損	14,526	4,560
社債償還損	44,642	10,131
固定資産取引解除損	—	25,565
店舗閉鎖損失	27,610	108,740
事業構造改革費用	28,333	467,974
投資有価証券評価損益(△は益)	9,704	—
売上債権の増減額(△は増加)	△43,305	156,654
たな卸資産の増減額(△は増加)	<u>295,786</u>	<u>283,633</u>
仕入債務の増減額(△は減少)	<u>△59,304</u>	<u>△1,154,288</u>
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△98,019	△30,603
その他の流動負債の増減額(△は減少)	<u>△248,844</u>	<u>240,229</u>
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△39,019	△20,916
その他	<u>246,682</u>	<u>144,208</u>
小計	<u>△22,471</u>	<u>△1,520,626</u>
利息及び配当金の受取額	1,283	1,185
利息の支払額	△193,567	△170,075
法人税等の支払額	△121,685	△118,028
法人税等の還付額	235	3,710
その他	△100,349	△101,602
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△436,555</u>	<u>△1,905,436</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 22 年 5 月 1 日 至 平成 23 年 4 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 5 月 1 日 至 平成 24 年 4 月 30 日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△67,944	△24,128
有形固定資産の売却による収入	351,977	59,315
無形固定資産の取得による支出	△28,386	△31,414
敷金及び保証金の差入による支出	△31,244	△8,250
敷金及び保証金の回収による収入	445,444	393,791
長期前払費用の取得による支出	△44,828	△16,400
その他	6,717	28,246
投資活動によるキャッシュ・フロー	631,735	401,159
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,461,765	—
短期借入金による収入	—	2,057,483
短期借入金の返済による支出	—	△609,704
長期借入金による収入	99,800	666,000
長期借入金の返済による支出	△1,153,401	△19,988
社債の償還による支出	△1,896,800	△1,499,500
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△8,177	△7,693
配当金の支払額	△148	△38
第三者割当増資による収入	—	1,262,065
その他	△8	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△496,971	1,848,618
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△301,790	344,340
現金及び現金同等物の期首残高	1,222,881	921,090
現金及び現金同等物の期末残高	※1 921,090	※1 1,265,431

【訂正前】

(8) 財務諸表に関する注記事項

(損益計算書関係)

※1 通常の販売目的で保有する棚卸資産の収益性の低下による簿価切下額は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成22年5月1日 至 平成23年4月30日)	当事業年度 (自 平成23年5月1日 至 平成24年4月30日)
売上原価	24,661千円	100,192千円

【訂正後】

(8) 財務諸表に関する注記事項

(損益計算書関係)

※1 通常の販売目的で保有する棚卸資産の収益性の低下による簿価切下額は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成22年5月1日 至 平成23年4月30日)	当事業年度 (自 平成23年5月1日 至 平成24年4月30日)
売上原価	24,737千円	100,192千円

【訂正前】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自 平成 22 年5月1日 至 平成 23 年4月 30 日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	損益計算書 計上額 (注2)
	眼鏡等 小売事業	ゴルフ事業	通販事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,664,880	210,819	596,451	22,472,152	—	22,472,152
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,664,880	210,819	596,451	22,472,152	—	22,472,152
セグメント利益又は損失(△)	△410,792	18,033	△354	△393,113	△145,305	△538,418

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△145,305千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は役員報酬であります。
2. セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 報告セグメントごとの資産、負債その他の項目につきましては、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための対象とはしていないため、記載しておりません。

当事業年度(自 平成 23 年5月1日 至 平成 24 年4月 30 日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	損益計算書 計上額 (注2)
	眼鏡等 小売事業	通販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,692,256	482,031	19,174,288	—	19,174,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,692,256	482,031	19,174,288	—	19,174,288
セグメント損失(△)	△1,176,144	△14,599	△1,190,743	△98,460	△1,289,203

- (注) 1. セグメント損失の調整額△98,460千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は役員報酬であります。
2. セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 報告セグメントごとの資産、負債その他の項目につきましては、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための対象とはしていないため、記載しておりません。

【訂正後】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自 平成 22 年5月1日 至 平成 23 年4月 30 日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	損益計算書 計上額 (注2)
	眼鏡等 小売事業	ゴルフ事業	通販事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	<u>21,599,251</u>	210,819	596,451	<u>22,406,523</u>	—	<u>22,406,523</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	<u>21,599,251</u>	210,819	596,451	<u>22,406,523</u>	—	<u>22,406,523</u>
セグメント利益又は損失(△)	<u>△456,557</u>	18,033	△354	<u>△438,878</u>	△145,305	<u>△584,183</u>

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△145,305千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は役員報酬であります。

2. セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの資産、負債その他の項目につきましては、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための対象とはしていないため、記載しておりません。

当事業年度(自 平成 23 年5月1日 至 平成 24 年4月 30 日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	損益計算書 計上額 (注2)
	眼鏡等 小売事業	通販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	<u>18,757,885</u>	482,031	<u>19,239,917</u>	—	<u>19,239,917</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	<u>18,757,885</u>	482,031	<u>19,239,917</u>	—	<u>19,239,917</u>
セグメント損失(△)	<u>△1,130,379</u>	△14,599	<u>△1,144,978</u>	△98,460	<u>△1,243,438</u>

(注) 1. セグメント損失の調整額△98,460千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は役員報酬であります。

2. セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの資産、負債その他の項目につきましては、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための対象とはしていないため、記載しておりません。

【訂正前】

【関連情報】

前事業年度(自 平成 22 年5月1日 至 平成 23 年4月 30 日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	フレーム	レンズ	コンタクト レンズ	コンタクト 備品	その他	合計
外部顧客への売上高	<u>6,214,136</u>	<u>7,542,106</u>	<u>5,782,618</u>	156,392	<u>2,776,898</u>	<u>22,472,152</u>

当事業年度(自 平成 23 年5月1日 至 平成 24 年4月 30 日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	フレーム	レンズ	コンタクト レンズ	コンタクト 備品	その他	合計
外部顧客への売上高	<u>4,860,745</u>	<u>6,878,903</u>	<u>5,177,433</u>	120,605	<u>2,136,601</u>	<u>19,174,288</u>

【訂正後】

【関連情報】

前事業年度(自 平成 22 年5月1日 至 平成 23 年4月 30 日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	フレーム	レンズ	コンタクト レンズ	コンタクト 備品	その他	合計
外部顧客への売上高	<u>6,189,714</u>	<u>7,507,320</u>	<u>5,779,498</u>	156,392	<u>2,773,597</u>	<u>22,406,523</u>

当事業年度(自 平成 23 年5月1日 至 平成 24 年4月 30 日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	フレーム	レンズ	コンタクト レンズ	コンタクト 備品	その他	合計
外部顧客への売上高	<u>4,885,166</u>	<u>6,913,689</u>	<u>5,180,553</u>	120,605	<u>2,139,902</u>	<u>19,239,917</u>

【訂正前】

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 平成22年5月1日 至 平成23年4月30日)	当事業年度 (自 平成23年5月1日 至 平成24年4月30日)
1株当たり純資産額	△46.25	△64.16
1株当たり当期純損失金額(△)	△115.33	△144.57

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であるため記載していません。

2. 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 平成22年5月1日 至 平成23年4月30日)	当事業年度 (自 平成23年5月1日 至 平成24年4月30日)
当期純損失(△)(千円)	△1,578,633	△1,978,674
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	△239
(うち優先配当金)(千円)	(—)	(△239)
普通株主に係る当期純損失(△)(千円)	△1,578,633	△1,978,914
普通株式の期中平均株式数(株)	13,687,993	13,687,939
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純損失金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (平成23年4月30日)	当事業年度 (平成24年4月30日)
純資産の部の合計額(千円)	△633,054	172,050
純資産の部の合計額から控除する金額 (純資産合計から控除する金額)(千円)	—	1,050,239
(うち優先株式払込金額)(千円)	(—)	(1,050,000)
(うち優先配当金)(千円)	(—)	(239)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	△633,054	△878,188
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	13,687,961	13,687,921

【訂正後】

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 平成22年5月1日 至 平成23年4月30日)	当事業年度 (自 平成23年5月1日 至 平成24年4月30日)
1株当たり純資産額	△49.59	△64.16
1株当たり当期純損失金額(△)	△118.67	△141.23

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であるため記載していません。

2. 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 平成22年5月1日 至 平成23年4月30日)	当事業年度 (自 平成23年5月1日 至 平成24年4月30日)
当期純損失(△)(千円)	△1,624,398	△1,932,909
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	△239
(うち優先配当金)(千円)	(—)	(△239)
普通株主に係る当期純損失(△)(千円)	△1,624,398	△1,933,149
普通株式の期中平均株式数(株)	13,687,993	13,687,939
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純損失金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (平成23年4月30日)	当事業年度 (平成24年4月30日)
純資産の部の合計額(千円)	△678,819	172,050
純資産の部の合計額から控除する金額 (純資産合計から控除する金額)(千円)	—	1,050,239
(うち優先株式払込金額)(千円)	(—)	(1,050,000)
(うち優先配当金)(千円)	(—)	(239)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	△678,819	△878,188
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	13,687,961	13,687,921